

新型インフルエンザ合同訓練
 十月十八日(土)足柄上病院で実施



院長が石川医師会長よりたのまれる

石川会長より電話で十月十八日(土)時間がありますか、あつたら上病院でのインフルエンザ訓練に行つてもらえませんか、ということなので午後は空いているのでOKですと返事。見学のつもり。

事前に上病院副院長と保健福祉事務所長が来院・・・行きますがご都合は、ということ、これは少し面倒なことになつたと感じた。

当日、訓練時に、医師会より上病院に応援の医師が来たという事で訓練に参加してほしいと言われる。訓練のシナリオが渡される。



十月十八日、十三時三〇分、訓練の実施についての説明がある。

控え室で準備、体全体を手術衣のようなグリーンのガウンで被う、丈夫そうなマスクをつける、グリーンの帽子を被る、溶接工が使うような遮蔽板をつける、手袋をはめる。何かスタウウオーズに出てくるようないでたちとなる。



十三時四十五分訓練開始上病院外来に発熱患者が訪れる(以後プレーションが入り実況放送付となる)外来玄関で一名を要観察例と認定し、入院させることになる。患者、患者家族の疫学調査を行い、患者の咽頭より拭い液を採取し、衛生研究所へ搬送。

十四時十五分 発熱外来実施 医師二名(一名院長)看護師四名、その他事務、検査技師など、医師は問診、診察を行い、新型インフルエンザの疑いありかそうか診断し、疑いなしの場合タミフルを処方し、自宅待機とする。



入院者が多くなり空きベッドがなくなつた時 患者を搬送する移送には救急車を使うが、患者をビニールシート内に入れ感染の拡大を防ぐ、患者搬出後の救急車の消毒作業を念入りに行う。



終了後は着衣などひとまとめにして、焼却します
 こういう大げさな、訓練であつたが、新型インフルエンザが流行した時には上病院のように看護師、事務、検査技師などスタッフが充実していないと対策が困難と感じた。

医院入口の風防室内に菊の花

毎年、日比野賀一さん(和田河原)よりお借りしています。見事なお花をありがとうございます。



皇帝ダリアが咲きました



医院入口より正面を見ていただくと、かなり上の方に皇帝ダリアが咲いています。

これは、患者さんの竹内さん(壺下)より頂いた苗が育つたものです。

院長

みなさんの質問や投稿をお待ちしております。

受け付けからのお願い
 月初めには必ず保険証を受け付けにお出し下さい。
 診察券は毎回お持ち下さい。

編集に当たり校正には十分注意致しましたが、誤字・脱字等がありましたらご容赦下さい。

11月・12月の休診日 E・メールを送って下さい。
 norikazu@okutu.jp

休診 日曜・祭日
 午後休診 水曜・土曜

12月29日(月)午後～
 1月4日(日)休診
 1月5日(月)平常通り

